

平成30年度歳出予算見積書(その3)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

款	04 健康福祉費		項	02 健康費		目	08 健康対策費	
細目事業名	05 がん対策事業費			※課長(内示 保留 内保)部長(内示 保留 内保)				
前年度(既計上)予算額			見 積 額		※決 定 額			
金 額	財源内訳		金 額	財源内訳	金 額	財源内訳		
109,171	(一) 77,200 (国) 30,373 (入) 1,591 (諸) 7		114,479	(一) 79,597 (国) 34,877 (諸) 5	113,696	(一) 78,871 (国) 34,820 (諸) 5		
※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください)			[前々年度決算額 前年度予算額 (財源内訳)]	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)		
	01 がん対策推進事業費			[93,915]				
	1) 事業の目的、内容 高知県がん対策推進計画を計画的・総合的に 推進するとともに、計画の進捗管理を行う。			2,457 (一) 1,560 (国) 897	820 (一) 820	820 (一) 820		
	2) 見積概要							
	(1) がん対策推進協議会委員報酬 @9,000円×17人×3回→@9,000円×18人×2回			459 (一) 459	324 (一) 324	324 (一) 324		
	事 (2) 患者満足度等調査委託料 (2年に1回調査を実施)			886 (一) 443 (国) 443	(休止)			
	事 (3) 医療機関がん診療体制調査委託料 (5年に1回調査を実施)			684 (一) 342 (国) 342	(休止)			
	(4) 事務費			428	496	496		
	①その他事務費			(一) 316 (国) 112	(一) 496	(一) 496		
	・旅 費 193→191千円							
	・需用費 93→300千円							
	・役務費 142→5千円							
※特記事項								

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	02 がん予防・早期発見推進事業費	3,409	3,447	3,447
	1) 事業の目的、内容	(一) 3,026	(一) 3,225	(一) 3,225
	がん検診の実施方法や精度管理の状況等を把握・評価するとともに、必要に応じ指導・助言を行う。検診実施者向け研修会や市町村のがん検診担当者に対し研修及び情報交換する機会を設ける。	(国) 376	(国) 217	(国) 217
		(諸) 7	(諸) 5	(諸) 5
	2) 見積概要			
	(1) 健康診断委託料 (臨時職員)	4	4	4
		(一) 4	(一) 4	(一) 4
	(2) 事務費	3,405	3,443	3,443
		(一) 3,022	(一) 3,221	(一) 3,221
		(国) 376	(国) 217	(国) 217
		(諸) 7	(諸) 5	(諸) 5
	①高知県健康診査管理指導協議会委員報償費 (所得税法第204条該当) @9,000円×37人→@9,000円×38人	333 (一) 333	342 (一) 342	342 (一) 342
	②マンモグラフィ読影研修会講師報償費 (所得税法第204条該当) 0円→@30,000円×5人×2日	(休止)	300 (一) 300	300 (一) 300
	③胃内視鏡検診運営委員会報償費 (所得税法第204条該当) @9,000円×10人×3回 →@9,000円×10人×1回	270 (一) 135 (国) 135	90 (一) 45 (国) 45	90 (一) 45 (国) 45
	④胃内視鏡検診研修会講師報償費 (所得税法第204条該当) @30,000円×3人×3日→@30,000円×3人×2日	270 (一) 135 (国) 135	180 (一) 90 (国) 90	180 (一) 90 (国) 90
	⑤出前講座 講師報償費 (所得税法第204条該当) @30,000円×1人→@30,000円×1人	30 (一) 15 (国) 15	30 (一) 15 (国) 15	30 (一) 15 (国) 15
	⑥臨時職員に係る健康保険料等 12月→12月 ・共済費 300→304千円 ・賃金 1,811→1,856千円	2,111 (一) 2,104 (諸) 7	2,160 (一) 2,155 (諸) 5	2,160 (一) 2,155 (諸) 5
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	⑦その他事務費	391	341	341
	・旅 費 136→113千円	(一) 300	(一) 274	(一) 274
	・需用費 85→85千円	(国) 91	(国) 67	(国) 67
	・役務費 54→54千円			
	・使用料 116→89千円			
	03 がん医療水準向上事業費	28,262	38,530	38,530
	1) 事業の目的、内容	(一) 14,162	(一) 19,296	(一) 19,296
	標準治療や先進医療の提供、術後の経過観察、在宅医療の実施及びクリニカルパスの構築等を通じて、医療機能の分化・連携を推進し、がん医療の向上を図る。	(国) 14,100	(国) 19,234	(国) 19,234
	2) 見積概要			
	03-01 がん診療連携拠点病院等機能強化事業			
	(1) がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	28,200	38,468	38,468
	(うち、義 33,007千円	(一) 14,100	(一) 19,234	(一) 19,234
	(一)16,504千円(国)16,503千円)	(国) 14,100	(国) 19,234	(国) 19,234
	がん診療連携拠点病院が行うがん医療に従事する医師等に対する研修、がん患者やその家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の提供等の事業に対し、国の基準に従い補助する。			
	※根拠法令:がん対策基本法第16条			
	補助先:高知医療センター、幡多けんみん病院 あき総合病院(H30~)			
	補助率:10/10(国1/2、県1/2)			
	補助開始年度:H18~			
	(義)明細 従事者研修6,902千円、がん相談23,287千円 病理医養成2,818千円、がん研究0千円)			
	(2) 事務費	62	62	62
	①その他事務費	(一) 62	(一) 62	(一) 62
	・旅費 62→62千円			
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	04 がん患者等支援事業費	12,677	12,574	12,574
	1) 事業の目的、内容	(一) 6,519	(一) 6,421	(一) 6,421
	患者や家族のがんに対する不安や疑問に対応するため相談体制を維持する。県民にがんに関する情報を幅広く提供するとともに、職場でのがん療養のあり方に対する知識の普及を図る。	(国) 6,158	(国) 6,153	(国) 6,153
	2) 見積概要			
	(1) がん患者相談事業委託料	10,739	10,894	10,894
	委託内容:がん患者等の相談に応じる。	(一) 5,370	(一) 5,447	(一) 5,447
	委託先:一般社団法人高知がん患者支援推進協議会	(国) 5,369	(国) 5,447	(国) 5,447
	契約方法:随意契約			
	(・人件費 9,890千円 (一)4,945千円 (国)4,945千円)			
	(・事務費等 1,004千円 (一) 502千円(国) 502千円)			
	(2) がん相談センターこうち管理費負担金	456	271	271
	負担先:こうち男女共同参画社会づくり財団	(一) 228	(一) 136	(一) 136
	負担割合:面積按分	(国) 228	(国) 135	(国) 135
	対象経費:空調設備保守・清掃業務等			
	(3) がんフォーラム開催事業費負担金	500	500	500
	内容:がんに関する情報を県民に幅広く提供するためフォーラムを開催する。	(一) 250	(一) 250	(一) 250
	負担先:RKC 高知放送	(国) 250	(国) 250	(国) 250
	負担割合:定額			
	(4) 事務費	982	909	909
	①その他事務費	(一) 671	(一) 588	(一) 588
	・需用費 775→611千円	(国) 311	(国) 321	(国) 321
	・役務費 207→216千円			
	・備品購入費 0 → 82千円			
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書(その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見積額 (財源内訳)	※決定額 (財源内訳)
	06 在宅医療推進事業費	5,905	5,292	5,292
	1) 事業の目的、内容	(一) 2,157	(一) 2,646	(一) 2,646
	がん患者及び家族の意向を踏まえて、住み慣れた家庭や地域で療養できるよう、在宅医療体制の充実を図る。	(国) 2,157	(国) 2,646	(国) 2,646
		(入) 1,591		
	2) 見積概要			
	(1) 在宅緩和ケア等推進事業委託料	5,238	4,778	4,778
		(一) 1,824	(一) 2,389	(一) 2,389
		(国) 1,823	(国) 2,389	(国) 2,389
		(入) 1,591		
	①在宅緩和ケア推進事業委託料	2,698	2,238	2,238
	委託内容:在宅緩和ケア推進連絡協議会及び緩和ケアに関する研修を開催する。	(一) 1,349	(一) 1,119	(一) 1,119
		(国) 1,349	(国) 1,119	(国) 1,119
	委託先:未定			
	契約方法:随意契約			
	②在宅緩和ケア従事者研修事業委託料	565	565	565
	委託内容:看護師を対象に在宅におけるがん看護に必要な基礎知識を習得するための研修を実施する。	(一) 283	(一) 283	(一) 283
		(国) 282	(国) 282	(国) 282
	委託先:(公社)高知県看護協会			
	契約方法:随意契約			
	③医師に対する緩和ケアフォローアップ研修事業委託料	384	384	384
	研修事業委託料	(一) 192	(一) 192	(一) 192
	委託内容:医師に対する緩和ケアフォローアップ研修を実施する。	(国) 192	(国) 192	(国) 192
	委託先:未定			
	契約方法:随意契約			
	④がん患者退院調整従事者研修委託料	1,591	1,591	1,591
	委託内容:がん患者の退院調整を行う専門職種を対象に、がん診療機関、在宅療養支援機関、緩和ケア病棟等で相互研修を行う。	(入) 1,591	(一) 795	(一) 795
			(国) 796	(国) 796
	委託先:未定			
	契約方法:随意契約			
	(2) 事務費			
	①その他事務費	667	514	514
	・需用費 433→336千円	(一) 333	(一) 257	(一) 257
	・役務費 234→178千円	(国) 334	(国) 257	(国) 257
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※ 区 分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	07 がん登録推進事業費	7,623	7,770	7,752
	1) 事業の目的、内容	(一) 7,201	(一) 7,385	(一) 7,376
	がん患者の診断時の情報や、その後の状況を把握・分析し、がん対策の基礎資料とするとともに、報告書を作成し県内医療機関に情報提供していく。	(国) 422	(国) 385	(国) 376
	2) 見積概要			
	(1) がん登録評価事業等委託料	6,523	7,245	7,245
		(一) 6,213	(一) 6,935	(一) 6,935
		(国) 310	(国) 310	(国) 310
	①がん登録評価事業委託料	6,523	6,921	6,921
	委託内容:県内の医療機関で発見された	(一) 6,213	(一) 6,611	(一) 6,611
	全てのがん患者を登録し、がん治療の向上に資する。	(国) 310	(国) 310	(国) 310
	委託先:国立大学法人高知大学			
	契約方法:随意契約			
	新 ②がん登録データベースシステム利用支援委託料		324	324
	委託内容:がん登録に係るシステム利用の支援を行う。		(一) 324	(一) 324
	委託先:国立がん研究センター			
	契約方法:随意契約			
	(2) 事務費	1,100	525	507
		(一) 988	(一) 450	(一) 441
		(国) 112	(国) 75	(国) 66
	①高知県健康診査管理指導協議会	81	81	63
	がん登録部会委員報償費	(一) 41	(一) 41	(一) 32
	(所得税法第204条該当)	(国) 40	(国) 40	(国) 31
	@9,000円×9人×1回			
	→@9,000円×7人×1回			
	②その他事務費	1,019	444	444
	・旅 費 230→134千円	(一) 947	(一) 409	(一) 409
	・需用費 149→137千円	(国) 72	(国) 35	(国) 35
	・役務費 287→173千円			
	・使用料 353→0千円			
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	08 がん検診受診促進事業費	44,825	44,280	43,864
	1) 事業の目的、内容 検診の意義・重要性を県民に確実に伝えるとともに、検診の利便性を向上させることで、がん検診の受診者増を図り、がんの早期発見・早期治療につなげる。	(一) 38,562 (国) 6,263	(一) 38,038 (国) 6,242	(一) 37,670 (国) 6,194
	2) 見積概要			
	(1) がん検診受診率向上キャンペーン実施委託料 委託内容: 県民のがん検診への関心を高めるため、検診の意義や重要性を広報媒体(テレビCM、新聞広告、イベント等)の特徴を活かして広く提供する。 契約方法: 随意契約(プロポーザル方式)	8,926 (一) 4,463 (国) 4,463	8,833 (一) 4,417 (国) 4,416	8,801 (一) 4,401 (国) 4,400
	(2) がん検診広域実施委託料 委託内容: 居住地以外の市町村での受診が可能な広域検診を実施する。 委 託 先: 公益財団法人高知県総合保健協会 契約方法: 随意契約	314 (一) 157 (国) 157	301 (一) 150 (国) 151	301 (一) 150 (国) 151
	(3) がん検診受診促進事業費補助金 がん検診の対象者への個別通知、未受診者への再勧奨、要精密検査未受診者への再勧奨、利便性向上に資する取り組みなど市町村が行うがん検診の受診促進のための事業を支援する。 補助先: 市町村(広域連合を含む) 補助率: 定額・1/2 補助限度額: ①受診勧奨(対象: 40~69歳、子宮頸がん20~69歳) (1) 郵送(上限)@190円 (2) 住民組織による直接勧奨(上限)@220円 ②再度勧奨(対象: 40~69歳、子宮頸がん20~69歳) (1) 郵送(上限)@130円 (2) 住民組織による直接勧奨(上限)@220円 (3) 職員訪問による直接勧奨(上限)@220円 (4) 電話勧奨(上限)@100円 ③受診状況確認調査(上限)@100円 (対象: 40~69歳、子宮頸がん20~69歳) ④要精密検査未受診者勧奨(上限)@260円 ⑤利便性・受診率向上事業(上限)500,000円 補助期間: H22~	22,213 (一) 22,213	21,632 (一) 21,632	21,311 (一) 21,311
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位: 千円)

課室名: 健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	(4) がん検診利便性向上対策事業費補助金 市町村が実施するがん検診のセット化、個別検診化を促進することにより利便性を向上させ、がん検診を受けやすい体制を整備する。 補助先: 公益財団法人高知県総合保健協会 補助率: 定額 補助期間: H25~	10,086 (一) 10,086	10,165 (一) 10,165	10,165 (一) 10,165
	(5) 事務費	3,286 (一) 1,643 (国) 1,643	3,349 (一) 1,674 (国) 1,675	3,286 (一) 1,643 (国) 1,643
	①報償費 ・プロポーザル審査委員謝金 @9,000円×3名→@9,000円×3名	27 (一) 13 (国) 14	27 (一) 13 (国) 14	27 (一) 13 (国) 14
	②その他事務費 ・旅 費 78→ 75千円 ・需用費 1,424→1,462千円 ・役務費 1,757→1,722千円	3,259 (一) 1,630 (国) 1,629	3,322 (一) 1,661 (国) 1,661	3,259 (一) 1,630 (国) 1,629
※特記事項				

平成30年度歳出予算見積書 (その3-2)

(単位:千円)

課室名:健康対策課

※区分	・細々目事業の目的、内容、根拠法令、見積概要 (簡潔に記述してください。)	[前々年度決算額] 前年度予算額 (財源内訳)	見 積 額 (財源内訳)	※決 定 額 (財源内訳)
	限 09 前立腺がん検査促進事業費	4,013	1,766	1,417
	1) 事業の目的、内容 男性の罹患率が肺、胃、大腸に次いで4番目に高い前立腺がんについて、罹患率が上昇し始める55歳の者に限定して、特定健診受診に併せて前立腺特異抗原(PSA)検査を実施することで、前立腺がん罹患の可能性について周知するとともに、今後、定期的に検査を受検するきっかけとし、早期発見・早期治療につなげる。	(一) 4,013	(一) 1,766	(一) 1,417
	2) 見積概要			
	(1) 前立腺特異抗原検査委託料 委託内容:前立腺特異抗原(PSA)検査 委託先:医療機関等 契約方法:随意契約	3,616	1,469	1,130
		(一) 3,616	(一) 1,469	(一) 1,130
	(2) 事務費	397	297	287
	①その他事務費	(一) 397	(一) 297	(一) 287
	・需用費 138→138千円			
	・役務費 259→149千円			
※特記事項				